

学校行事参加型＋講演会型＋子育てサロン型（幼稚園）

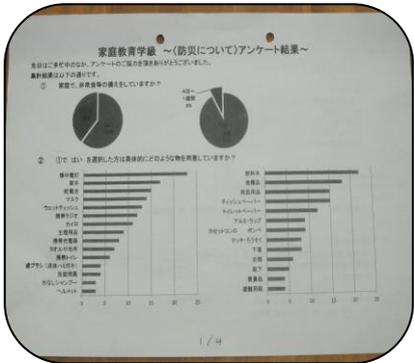
学校名等	神戸町立北幼稚園
実施日時	平成28年 6月 4日（土） 10:00～10:45
会場	北幼稚園の遊戯室
参加人数	保護者90名
学習課題（分野）	<防災について>～家族で話し合い準備をしていますか～
運営者の願い	他地域で大きな地震や台風などの災害が発生しているが、身近に発生した場合を考え、家庭で自分の身を守るための話し合いや必要な物の準備をなされているか見直し、消防署員の指導を受けることで何が必要か、子どもたちに何を伝えていくのかを学んでほしい。

学 習 の 内 容

<事前アンケートをとる。記述式ではなく選択性>

例年実施している『引き渡し訓練』を行う前に消防署員の話聞き指導を受けることで、防災の意識を高めることを願った。また、事前に家庭での防災対策のアンケートを取ることで家族で振り返り、疑問点を見出すことにつながった。

- ①家庭で非常食等の備えをしていますか。
- ②具体的にどのような物を用意していますか。
- ③地域の避難場所を知っていますか。
- ④家具や家電製品等の転倒防止はしていますか。
- ⑤どのような転倒防止をしていますか。
- ⑥消防署の方に聞きたいことはありますか。



<講演会 >（講演会型・サロン型）

集計したアンケートを文書にまとめ、配布する。

消防署にも事前に集計したアンケートを届け、保護者の実態に沿った話の内容をお願いした。

- ①アンケートをもとに防災についての話を聞く。
- ②各家庭での防災について交流する。
- ③まとめ

交流の中で話題になったこと、疑問点について質問し、指導を受ける。

<引き渡し訓練>

- ①地震を想定し、引き渡しを知らせるメールが配信する。
- ②園児は、担任の指示に従い、園庭に避難する。
- ③保護者は、受付を済ませ、園児を引き取りに行く。
- ④親子で速やかに降園する。



<まとめを配布する>（在宅型）

講演会のまとめを各家庭に配布し、それを基に再度家庭でも『防災について』話し合いの場をもつことを提案する。

<参加者の感想>

- ・アンケートを出すにあたり、非常用の備蓄や転倒防止策など、再度家の中を確認したり、家族で話しあったりする場をもち、見直すことができた。
- ・消防署員の講演後の引き渡し訓練は、昨年より身を引締め臨んだ。
- ・家庭で自分の身を守るためにはどのようにすると良いのか、子どもと話し合う場をもつことができた。



<身近な課題をテーマにした取組の実践>

- 消防士の話や聞いた、保護者間で話し合ったりすることで危機管理意識を高める。
- 講演会后、引き渡し訓練を実施することで子どもにも危機管理意識をもたせることにつながる実践。



<防災アンケート>

①具体的にどのような物を用意していますか。

- 懐中電気・飲料水・軍手・下着・洗面用具・・・

提出率を上げるため、記述式ではなく選択性にし、気軽に答えられるようにした。



<交流しながら見直す>

小グループになり、各家庭の防災についての取り組みを交流し合うことで、見直したり良い取り組みを取り入れようとしたりする。



<家庭での話し合いにより、危機管理意識を高める>

各家庭で話し合いの場がもてるよう、講演会のまとめを配布する。